

作品名「星のない空」

近所のスーパーで 笹を見つけた

こぢんまりとした 笹だった

たくさんの願いをぶら下げられて

なんだか誇らしげだった

笹があるのは部屋の中

上を見たって空はない

星が願いを見てると言うが

ここにはその星がない

ならば笹が抱えた願いは

誰が見守っているのだろう

願いを支えるその細い枝を

誰が労ってくれるのだろう

私は天の川の代わりに

願いの笹を眺めている